



マスコットキャラクター
ぶくちゃん

おおぶの福祉

災害時に支えあえる **地元力** を。
被災者のための **受援力** を。



大府市災害ボランティアセンター設置・運営訓練の様子

紙面紹介

おおぶ
福祉特集

大府市の 認知症支援の取組紹介

ごあんない

- フォトニュース
- 認知症サポーター講座
- ぶくちゃんグッズ紹介
- ボランティア活動保険
- 福祉施設・事業所紹介

編集発行

社会福祉法人 大府市社会福祉協議会

@obu_shakyo
#おおぶ社協

フォロー
してね★

Instagram



おおぶ社協



ウェブサイト

大府市東新町一丁目219番地
0562-48-1805
0562-46-9560
obu-fuku@ma.medias.ne.jp



認知症になっても、自分らしく暮らせるまちを目指して

～大府市の『認知症に対する不安のないまちづくり』の紹介～

認知症になったら何もわからなくなる、

普通の生活ができなくなる、そんなイメージを持たれてはいないでしょうか。

認知症は、脳の病気により認知機能が低下し、以前のような日常生活がしにくくなる状態です。

年齢が高くなるほど有病率は高くなりますが、働きざかりの年代でかかることもあります。

しかし、現在では、認知症の人への支援や社会参加、生活するための環境整備が進み、

認知症に対する捉え方も大きく変わりつつあります。

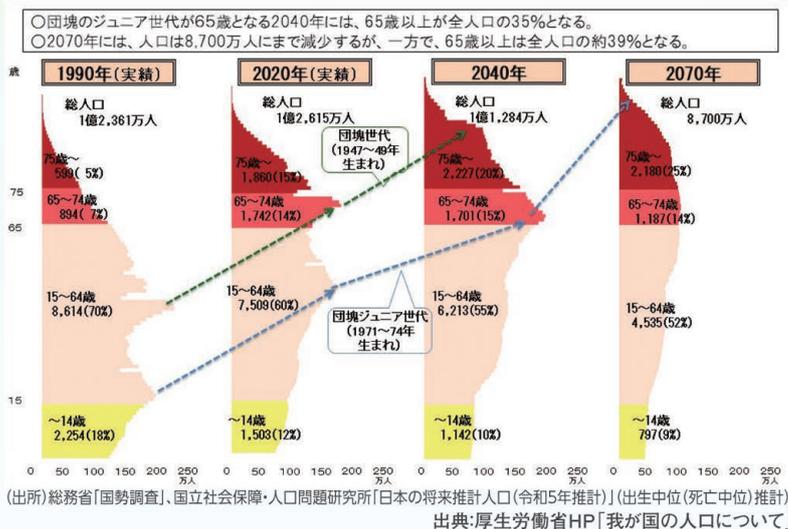
そこで、今回の特集では、大府市の『認知症に対する不安のないまちづくり』の取組を紹介します。

超高齢社会の進展と2025年問題

日本では、急速に高齢化が進んでおり、団塊世代が後期高齢者となる2025年(令和7年)以降は、社会保障費の増大や介護サービス・担い手の不足、そして認知症高齢者の増加など、社会にさまざまな影響がでることが想定されています。

国では、このような状況を踏まえ、令和5年6月に、認知症に関する初めての法律となる「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が策定され、令和6年1月から施行されました。この法律は、認知症の人を含め、私たち一人ひとりがその個性と能力を十分に発揮し、相互に人格と個性を尊重しつつ支え合いながら共生する活力ある社会＝『共生社会』の実現を目指しています。

日本の人口ピラミッドの変化



大府市の「認知症になっても不安のないまちづくり」

大府市では、平成29年度に全国初となる「大府市認知症に対する不安のないまちづくり推進条例」を制定しました。「認知症の不安ゼロのまち」を目指し、認知症の予防と認知症の人及びその家族にやさしいまちとなるように、市民、事業者、地域組織、関係機関及び市がそれぞれ役割をもって取り組んでいます。

① 正しい知識の普及

- 認知症サポーターの養成講座
- 世界アルツハイマー月間 啓発ライトアップ
- おおぶ・あったか認知症 安心支援ガイドの配布
- 認知症行方不明者等検索模擬訓練

※6ページに「認知症サポーター養成講座」参加者募集記事を掲載しています。

トピックス①

認知症行方不明者等 検索模擬訓練

認知症高齢者が行方不明になったと想定し、自治区単位で、地域住民、団体、民生委員、福祉施設関係者などが模擬訓練を実施しています。訓練を通じ、地域における見守りネットワークづくり、住民の認知症に関する理解の促進を図っています。



② 認知症の人や家族への支援



- 「コスモスクラブ」の開催
- 「介護家族交流会」の開催
- おおぶ・あったか見守りネットワーク
- 認知症高齢者等個人賠償責任保険事業
- チームオレンジおおぶ登録事業
- おおぶ・あったか認知症カフェ登録事業
- 「認知症家族支援プログラム講座」の開催
- 認知症高齢者等事前情報登録制度
- おおぶオレンジサポーター活動事業
- 認知症初期集中支援事業

認知症初期集中支援事業

トピックス ②

「認知症初期集中支援チーム」は、認知症の人や認知症の疑いがある人、及び家族を訪問し、認知症の相談に対応する、専門職によって構成されたチームです。認知症専門医への受診支援や、家族のサポート等の初期支援を包括的・集中的に支援します。



認知症高齢者等事前情報登録制度

トピックス ③

認知症またはその疑いなどにより、行方不明になる可能性がある方の情報を事前に把握することで、迅速な対応に繋がっています。

チームオレンジおおぶの活動

トピックス ④

「チームオレンジおおぶ」とは、認知症の人や、家族、地域住民などがチームを組んで、認知症の人を支援する活動です。認知症になっても、なじみの生活、社会参加が継続できるように、チームのメンバーが役割を担いながら支援します。市内では、認知症カフェや認知症啓発人形劇を行う「チームなごみ」、認知症になっても暮らしやすいまちをみんなで創ろうという想いを共有するため、認知症啓発のシンボルカラーのオレンジ色の花を植える「オレンジcom」の団体が活動しています。



おおぶオレンジサポーターに登録しよう!

活動内容

認知症になると、もの忘れや判断力などの低下により、それまでできていたことが少しずつできなくなり、自信を失い、失敗をおそれ、閉じこもりがちになる人がいます。しかし、誰かのちょっとした支援があれば、認知症になる前と同じように、地域で安心していきいきとした生活を送ることができます。

「おおぶオレンジサポーター」は、自分ができる範囲で認知症の人を支援したいという人が、個人でボランティアとして登録する制度です。あなたのできることで、「認知症に対する不安のないまちづくり」に参加しませんか?



- ★認知症カフェ
- ★本人交流会
- ★就労的活動支援
- ★話し相手
- ★ゴミ出し
- ★見守り
- ★買い物代行
- ★外出の付き添い など

認知症の取組に関するお問い合わせ先

大府市高齢障がい支援課

☎ 0562-45-6289

大府市高齢者相談支援センター

【JR東側】☎ 0562-48-1051

【JR西側】☎ 0562-45-5455

フォトニュース Photo News

9/1
(金)

あいさつ声かけ運動



市内の小学校では、地区福祉委員を中心に、民生児童委員や老人クラブ、福祉施設などの参加により、子どもたちへの声かけを行っています！

9/10
(日)



ふれあいボウリング大会

身体障がい者福祉協会と手をつなぐ育成会の会員、後援いただいているロータリークラブのみなさんと、ボウリングを通して楽しく交流を深めました！



9/24
(日)

大府市 福祉・健康フェア

とても暑い中、福祉や健康に関するたくさんの団体が出展し、多くの方にご来場いただきました！
みなさんの協力で、今年も素敵なフェアになりました (^ ^)



9/28
(木)

生活支援ボランティア養成講座



地域の身近な助けあいや支えあいのお話を聞いたり、コミュニケーションの方法を学びました。グループでの話し合いでは活発な意見交換ができ、あっという間の時間でした！

6月～

大府小



大東小

福祉実践教室を開催！

市内の小中高校で実施している「福祉実践教室」。子どもたちは講師からのお話や、さまざまな体験を通して、福祉の心を育んでいます。

共長小



7/29
(土)

人形劇団紙風船公演



身体障がい者福祉協会と手をつなぐ育成会の共催による交流事業として開催しました。かわいい人形たちと、メンバーさんや職員さんが作り上げる素敵な人形劇★とっても楽しい時間でした。

8/19
(土)

赤い羽根共同募金 わくわく募金箱づくり



夏休みの工作教室として、募金箱づくりを行いました！プラバンに絵をかいたり、部品を組み立てたりして完成した募金箱は、市内の募金箱設置協力店に置かせていただいています。



8/29
(火)

サロンサポーター応援講座

サロン活動に関心のある人や始めてみたい人などを対象に、活動者からお話を聞いたり、内容について情報交換したり、参加者同士で話が弾んでいる様子でした☆



11/25 (土) 大府市地域総ぐるみ防災訓練【長草地区】



訓練には、車いすの方や障がいのある方、福祉施設の方にもご参加いただきました。配慮が必要な方への対応や、みんなにやさしい避難所にするにはどんなことが必要か、事前に研修をしたり、試行錯誤しながらの訓練になりました。



Instagramでもご覧になれます。



大府市内のさまざまな活動やイベントの様子

地域 福祉 笑顔

をお届けします!



9/30 (月) 神田っ子プラザまつり



チアダンスの華やかなステージ発表からスタートし、さまざまなゲームやワークショップでにぎわいました★友だち同士や親子での参加など、多くの方に来場していただきました。

10/14 (土) 横根地区フードドライブ

横根公民館まつりでフードドライブを実施し、多くの方にご協力いただきました。集まった食品は「子育て支援サークルあそびのいっぽ」を通して、生活にお困りのご家庭等にお届けしました。



12/2 (土) 当事者交流会

地域活動支援センターおおぶと障がい者相談支援センターの共催で開催した交流イベント「みんなで作って食べよう!ハラル食」。至学館大学の協力により、みんなで美味しいスパイスカレーを作りながら交流しました。



11/8 (水) 大府市健康づくり老人スポーツ大会



4年ぶりの開催! 500名以上の方の参加で、とても盛り上がりました! 優勝した森岡地区の皆さん、おめでとうございます☆

12/17 (日) 共和西児童老人福祉センターファミリークラブクリスマス会



ファミリークラブ「きらきらぼし」のクリスマス会&発表会を行いました。サンタさんからのプレゼントもあり、子どもたちはにこにこでした(*^_^*)



1/27 (土) 大府地区 認知症行方不明者等 搜索模擬訓練

認知症の方が行方不明になった際に、地域の助けあいでの搜索を行うための訓練を実施しました。訓練では、認知症の方が安心できる声のかけ方や地域の搜索体制について、みんなで考えました。



11/11 (土) 吉田地区 医療・福祉 ネットワーク会議

吉田地区にある医科・歯科の診療所、調剤薬局、高齢福祉施設など、医療・福祉関係者のみなさんに参加していただきました。地域の現状や取組について共有し、今後の協力や在宅医療・介護の推進について意見交換を行いました。



情報案内板

一緒に学びませんか？ 認知症サポーター講座

認知症になっても安心して暮らせるまちをつくるため、認知症について理解を深め、認知症の方やその家族を支援するために必要な知識や接し方、一緒に学ぶ『認知症サポーター講座』を開催します。ぜひ、ご参加ください！

参加費
無料



講座の様子

- 日時 3月21日(木)午後1時30分～
- 会場 社協会館2階会議室
- 講師 高齢者相談支援センター職員
- 対象 どなたでも
- 定員 30名(先着順)
- 参加費 無料
- 内容 講義『認知症について学ぼう！』
- 申し込み 3月8日(金)までに
大府市高齢者相談支援センターまで(TEL: 0562-48-1051)

受講した皆さまには
認知症サポーターの証である
オレンジリングをお渡しします！



『ボランティア活動保険』のご案内

ボランティア活動中の事故や怪我を補償する『ボランティア活動保険』についてご紹介します。現在、ボランティア活動を行なっている方も、これからボランティア活動をはじめようという方も、安心して活動するために、ぜひご加入ください！



補償内容【傷害補償・賠償責任補償】

プランには、基本プランと天災プランの2種類あります。

※災害ボランティア活動に参加される際は、事前に天災プランの加入をお願いします。

傷害補償

ボランティア活動中の偶発的な事故により身体にケガを被った場合、補償されます。



- (事故例)
- ・蜂に刺された
 - ・階段で足を踏み外し転倒した など

賠償責任補償

他人の物を壊したり、他人にケガをさせてしまった場合に、第三者に対して法律上の損害賠償責任を負った場合、その負担すべき損害賠償金などが補償されます。



- (事故例)
- ・提供したお弁当が原因で食中毒を発生させてしまった
 - ・誤って高価なカメラを壊してしまった

◎傷害事故 ※基本プランの場合

基本プラン	掛け金	入院日額	通院日額
Aプラン	250円	4,400円	2,800円
Bプラン	300円	5,400円	3,200円
Cプラン	500円	8,400円	5,800円

◎賠償事故 5億円(限度額)

◎加入申込者は個人単位 ◎補償期間は年度単位

◎加入手続きについて

[受付] 4月1日以降の加入は、3月1日より受付開始

[申し込み先] 社会福祉協議会窓口(平日8:30~17:15)

[持ち物] 印鑑(法人のみ)、掛け金

※詳しい保険の内容は、愛知県社会福祉協議会のホームページまで
<http://www.aichi-fukushi.or.jp/vol/>

愛知県社会福祉協議会

検索

交流会のお知らせ

日常生活で困っている事などについて情報交換を行う交流会を開催します。気軽にご参加ください。



耳マーク

参加費
無料

- 日時 3月9日(土)午前10時～正午
- 会場 石ヶ瀬会館 大会議室
- 主催 OHP たんぼぼ
- 対象 聞こえの不自由な方、コミュニケーションで困っている方
高齢で聞こえにくい方やその家族
- 申し込み 3月5日(火)までに社会福祉協議会まで
- 参加費 無料

声の広報のご案内

ボランティアグループしづくでは、書籍や新聞、広報誌などの情報を音声にして届けています。希望される方はお気軽にご利用ください。

- 対象 視覚障がい者や高齢で見えにくい方
- 募集人数 10人
- 料金 無料
- 申し込み 社会福祉協議会まで

とびっくす

≡ ≡ ≡ **たくさんのご寄付をありがとうございました!** 令和5年12月1日~令和6年1月31日 ≡ ≡ ≡

これらの善意は、社会福祉協議会を通じて、施設にお届けしたり、社会福祉基金に積み立てさせていただきます。(敬称略・順不同)

現金	大府市共和商業協同組合	8,204円	深谷 友造	100,000円	匿名	100,000円
	東光会 共和保育園	4,554円	共長小学校昭和39年卒 6年3組	11,000円	匿名	100,000円
	サロンひかり	10,000円	匿名	1,000,000円	匿名	50,000円
	浄通院参拝者	25,161円	匿名	100,000円	匿名	2,694円

物品	株名南製作所	古切手	林 宙	古切手、ベルマーク
	ライフサービス深谷	//	大和スポーツ	//
	大府学童保育所 どんごクラブ	//	匿名	//
	愛知用水土地改良区大府事務所	//	あいち知多農業協同組合	
	ふじや酒店となかまたち	//		知多米100kg
	匿名	//	愛三工業(株)	食料、飲料 330食
	コメダ珈琲 大府名高山店	ベルマーク	水野 美代子	未使用はがき
	匿名	//	株豊田自動織機 知的財産部	
	春夏秋冬	古切手、ベルマーク		ファイル120冊
	さわやか愛知	//	匿名	お米 690kg
	ネットワーク大府	//	匿名	書き損じはがき

ご寄付をありがとうございました!



愛三工業(株)様より、330食分の食料品のご寄付をいただきました。食料品は、生活にお困りの方にお届けします。



あいち知多農業協同組合様より、お米100kgのご寄付をいただきました。お米は、市内の福祉施設に配布させていただきます。

令和5年度 赤い羽根共同募金 実績報告

皆さまからご協力いただいた募金は、地域に暮らす誰もがいつまでも安心して暮らせるよう、明るい「ふくし」のまちづくりのために役立ってます。

令和5年度赤い羽根共同募金実績額		歳末たすけあい募金寄附者一覧(敬称略)	
戸別(世帯)募金	11,037,960円	匿名	2,240円
法人(事業所)募金	1,180,500円	匿名	266円
学校募金	160,460円	匿名	2,257円
職域募金	489,456円	匿名	4,199円
その他募金	359,272円	オオブユニティ(株)社員一同	62,153円
合計	13,227,648円	合計	71,115円



たくさんのご協力、ありがとうございました!
(令和6年1月31日現在)

ぷくちゃんグッズのご紹介

社会福祉協議会では、マスコットキャラクターぷくちゃんを、市民の皆さんにもっと知っていただき、親しみを感じていただくことを目的として、オリジナルグッズを作成しました。ぷくちゃんを通じて、地域や皆さんの生活に福祉の輪が広がることを願っています。

★ボールペンは3種類で1本200円で販売、ピンバッジは2種類で1個100円で販売です。

●ぷくちゃんグッズのお問い合わせは社会福祉協議会まで





大府市内

福祉施設・事業所紹介



もりのね デイサービス森音

自分のやりたいことを、あきらめないで!

デイサービス森音は、株式会社ジェネラスの運営のもと、自宅で生活・療養されている方々を支援する通所介護事業所で、平成18年11月に開所しました。これまで出来ていたことが諸事情により出来にくくなった方に、希望を持って「挑戦」してもらいたい、ひとりでも多くの方に「笑顔」になってもらいたい、という思いで運営しています。

当施設は『3つのこだわり』を基に、利用者の皆さまに安心のサービスを提供しています。1つ目は、安全へのこだわりです。送迎はプロの運転士が運転し、送迎介助研修指導を受けたスタッフが同乗しています。2つ目は、食へのこだわりです。専属の調理師が、四季の旬な食材をベースに栄養バランスを考え、丁寧に調理しています。お食事を楽しみに来所される方も多くいらっしゃいます。3つ目は、運動へのこだわりです。専門スタッフが、利用者の身体の状態を見極め、各々にあった運動メニューを考えます。そのひとつに「レッドコード」という赤いロープを使って行うエクササイズがあります。天井から吊り下げられたロープを握りながら、身体を動かし、柔軟性やバランス機能の向上、筋力増強などを行っています。これらのこだわりは、利用者から大変喜ばれており、男性利用者が多いのも当施設の特徴です。

身体機能の回復を実感しながら、美味しいお食事をいただくと、みんな自然と笑顔になります。関心のある方はぜひ一度のぞいてみてください!



機能訓練の様子



管理者の神野 修さん

デイサービスはまだ早いと思っている方も、ぜひ見学にお越しください。

【概要】

- 住所 大府市森岡町二丁目386番地
- 電話 0562-48-6372
- 定員 35名
- 設立 平成18年11月1日

サービス内容

通所介護

就労継続支援B型事業所 スマイルらぼ大府



ホビーの仕分けの様子

リユース・リサイクル事業を通して 障がいのある方の自立をサポート!

「スマイルらぼ大府」は、リネットジャパングループ株式会社の関連会社で、リネットジャパンソーシャルケア株式会社が運営しています。

当施設は、「自立」「一般就労を目指せるB型」をコンセプトとして設立しました。同じグループ会社から、中古のフィギュアやプラモデルなどのホビー品や、PC付属品などを仕入れ、オークションサイトへ出品しています。主な作業は、中古ホビー品の組み立て、クリーニング、写真撮影、PCを使用した出品原稿の作成などを行っています。現在の月額平均工賃は30,000円以上、最高工賃は70,000円程度です。

アニメ・漫画・ゲームがお好きな方や、いつかステップアップして一般就労を目指したいという方にはピッタリの場所です。毎年1~2名の就職者を送り出すことを目指しており、今年度は1名がグループ会社の物流倉庫に就職しました。

ご興味のある方は、見学や体験からスタートできますので、ぜひご連絡ください。お待ちしております!

興味のある方は、ご連絡ください!



管理者の与話さん

【概要】

- 住所 大府市中央町三丁目72番地
井村ビル2階
- 電話 0562-48-8007
- 定員 20名
- 設立 令和5年1月1日

サービス内容

就労継続支援B型事業